資料３

プロセスマップ

作業手順
情報

平成 30 年 7 月末・8 月初旬 第 1 回会議	平成 30 年 10 月初旬 第 2 回会議	平成 31 年 1 月初旬 第 3 回会議	次年度

検討会議（事務局）

平成 29 年度
建築劣化度調査

１次評価
ハード（劣化度）とソフト（利用度等）を考慮したポートフォリオによる評価

２次評価
①１次評価
②利用者からの評価
③地域的分布及び公共性からの評価
上記①～③を踏まえた各施設の管理運営方針（事務局案）

方針説明

適正配置方針（案）
① 適正配置方針と実施時期までの運営方法

②複合化の組合せ、考え方
“入口の再構築”
（例）学校×子育て
学校×高齢者

③将来にわたる維持コストの推移、<u>10 年毎の縮減目標</u>

モデルケースの選定※
※今後 10 年間に、具体的に施設管理方針を実行する施設から

適正配置方針作成

平成 28 年度
基礎調査

平成 29 年度
基礎調査

組合せや
パターン調査

スケジュール
調査

所管課

公共施設個別調査シートの作成
（平成 29 年度基礎調査）

・施設の維持コスト
・利用者数等

平成 29 年度　決算統計
※平成 28 年度基礎データの各データの出典を確認すること

各施設の管理運営方針案
（所管課の２次評価案）

地域性評価
類似施設の地域バランスを考慮した市全体を最適化する観点からの方向性

市民 外部団体

利用団体からの施設管理に
関する意見

【ヒアリング項目の例】
・考えられる複合化の対象施設
・複合化にあたっての要望
・廃止された場合の代替施設

ワークショップ

【ワークショップ項目の例】
・公共施設の現状及び今後の財政状況についての認識
・公共施設の将来像についての議論

第１回（９月）	第２回（１０月）	第３回（１１月）
公共施設の現状及び今後の財政状況について	○○施設の現状と将来像について①	○○施設の現状と将来像について②